

# オランダ通信

「小井沼眞樹子宣教師と共に歩む会」会報

第13号

共同代表: 松本敏之、大倉一郎  
 事務局: 横浜港南台教会 秋吉隆雄  
 〒234-0054 横浜市港南区港南台 7-8-29  
 Tel 045-833-5323 Fax 045-833-6616  
 郵便振替口座番号: 00210-2-97571

## ぶどうの木につながる一枝として

小井沼眞樹子

2009年2月に赴任しましたオランダのアルト・ダ・ボンダージ・メソジスト教会での宣教奉仕は、この6月末をもって無事終了しました。この間、実に多くの方々から、篤いお祈りと様々なご支援をいただきましたことを、こころから感謝申し上げます。

6月は、ブラジルではフェスタ・ジュニーナと呼ばれる諸聖人のお祭りでにぎわいます。聖アンドレ、聖ジョアン（洗礼者ヨハネ）、聖ペドロの祝日を覚えて1ヵ月間、路上に色とりどりの小旗がひらめき、独特の衣装に踊り、トウモロコシで作った種々の食べ物でお祭りムードが盛り上がります。

教団の世界宣教委員会から幹事の加藤誠先生をお迎えしたのはちょうどこのブラジル特有の「6月の祭り」のまっさかりでした。できあがったばかりのクレシェと改修工事中のアルト教会をお見せでき、6年間の総決算を確認して頂いて、まことにタイムリーな訪問でした。また教会の周辺に住む信徒の家を数件訪問し、この地区の生活状況を実際お見せできたことも、よかったです。

6年間、言葉の不自由な宣教師が単身この地に留まり寄り添っていたのも、地球の両側を結んで具体的な「共に生きる関係性」を造っていきたいという熱い願いが内にあったからです。それは亡夫から私に託された宣教使命でもありました。

振り返ってみて、新しいコミュニティ・センターの建設にG牧師といっしょに取り組み、ついに落成式にこぎつけることができたことは大きな喜びでした。その間、日本の皆さまから寄せられたお祈りと献金が実に大きな推進力になりましたことを思うと、改めてグローバルな協力が現代の宣教には欠かせないと実感しています。クレシェはすでに保育を開始していますが、設備充実はまだ途上にあり、完成を見ないまま私は退陣せざる

を得ませんでした。けれども加藤牧師が来られ、教団の教育委員会から贈られた全国教会学校クリスマス献金が、どのように使われているかを見ていただけたことは幸いでした。

フェスタ・ジュニーナはまた収穫感謝のお祭りでもあります。クレシェでは、加藤牧師の歓迎とパストーラ・マキコへの感謝をかねて、素敵なフェスタを用意していただき、ハートにあふれた飾りつけと子供たちの歌とダンス、こころのこもった言葉を贈られて、胸がいっぱいになりました。



右端が加藤牧師、私の右側はタルシーゾ牧師、左側はヘジーナ園長

この宣教の収穫は決して私自身の働きによるものではありません。私はぶどうの木の小さなひと枝。枝はぶどうの木につながっていれば、おのずと実りをもたらすのです。そしてこの枝は弱く細いので、沢山の支柱が必要でした。終わりに当たってそのイメージが鮮明に私のこころに浮かびました。

また、次ページの教会員へのインタビューの声をお聴き下さい。これは友人ジャニの協力によってなされたものです。私の滞在していた6年間で、こんなに沢山の信仰の糧をしっかりと受け取ってくださいました。これは私の想像をはるかに超える宣教の実です。聖霊のダイナミックな働きを教えられたのは、小さな宣教師の方でした。

## アルト・ダ・ボンダーヂ教会から みなさんの声

### 質問 1 :

マキコ牧師とここで共に過ごした日々を振り返って、一番思い出すことは何ですか？

- ・女性が主体性を持てるように働きかけた。
- ・家計の苦しい人々のための経済支援。
- ・週に一度女性会を始め、体操とコーラスと折り紙を指導した。
- ・病気で教会に来られない姉妹たちを女性会のメンバーで訪問し、歌った。
- ・苦しい状態にあった時、マキコは心配し支えてくれた。
- ・困っている人や病気の人を助けるために喜んで献身的に働いた。
- ・すべてのことに積極的にに関わり、親しく交わり、それが私にとって喜びだった。
- ・彼女の支えを必要としている人々のそばに、いつも一緒にいて支えた。
- ・人と関わるのが難しい人たちの良き友であった。
- ・冬季バイブルスクールへの協力、礼拝説教。
- ・微笑み、礼拝の中で踊る姿、誠実さ、友情、信仰、愛と思いやり。



女性会の姉妹たち

### 質問 2 :

マキコによってあなたが学んだことを一つ挙げてください。

- ・彼女は信仰と希望、人々への信頼を伝えてくれた。
- ・どんな状況にあっても神様は必ず助けてくださると信じること。
- ・彼女の信仰は私たちを励まし、神にある希望を持てるようになった。
- ・自分の最も良い物をささげるとき、自分が神のためによく働けるということ。
- ・忍耐のない人たちを、忍耐強く教えるということ。
- ・マキコはわたしにとって特別な人、彼女が大好きです。もう今から寂しい気持ち。

